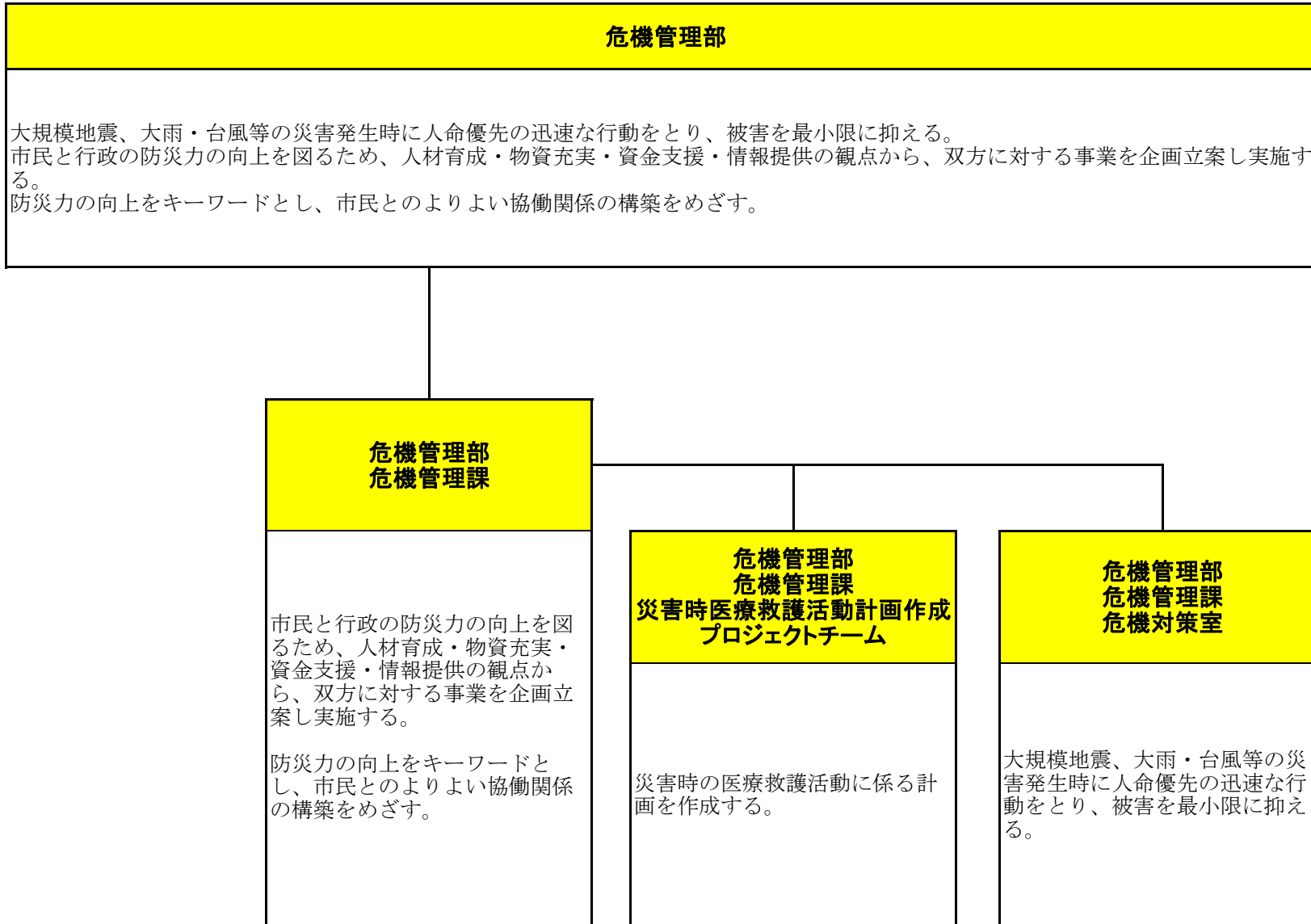


令和6年度 組織別設定目標【危機管理部】



令和6年度 組織目標設定シート

危機管理部

| 部の方針 | 危機管理部 |
|---------------|---|
| ○組織の基本方針等 | <p>大規模地震、大雨・台風等の災害発生時に人命優先の迅速な行動をとり、被害を最小限に抑える。 市民と行政の防災力の向上を図るため、人材育成・物資充実・資金支援・情報提供の観点から、双方に対する事業を企画立案し実施する。 防災力の向上をキーワードとし、市民とのよりよい協働関係の構築をめざす。</p> |
| ○組織の主要施策、事務事業 | <p>危機事象への体制整備</p> <p>避難所の環境整備</p> <p>市民への自主防災力の育成支援</p> <p>消防団員の育成</p> <p>防犯対策</p> <p>防災教育支援</p> <p>自治体、関係機関、関係団体、企業との連携強化</p> <p>防災関連情報の新たな提供方法の検討、実施</p> |
| ○重点目標項目 | <p>大規模災害に備えた備蓄物資の設置及び支援物資の受け入れ倉庫の検討</p> <p>備蓄物資のスムーズな利用のための工夫検討</p> <p>効果的、効率的な備蓄(物資内容、備蓄手法)</p> <p>機動力の向上を目指した災害対策本部体制の構築</p> <p>職員の危機意識、災害対応力の向上(避難所の運営力の向上、避難所の環境改善)</p> <p>災害時本部運営訓練(5月)</p> <p>災害業務体制の構築</p> <p>こども防災教室の実施(開催：7小学校)</p> <p>小中学校で年2回行われる火災訓練・震災訓練に市と消防署で参画し、教職員及び児童に防災教育を実施</p> <p>出前講座(地域からの要請に応じて)の実施(年度内随時)</p> <p>自主防災組織活動補助金制度の実施</p> <p>自主防災組織育成研修会の実施</p> <p>自助・共助の大切さの学びと人命救助方法の体験型教育の実施</p> <p>消防団員の新人研修をはじめ、さまざまな事象に対応できる対応能力の向上を図る訓練の実施</p> <p>相互応援協定締結自治体の拡充検討</p> <p>協定締結先との連携強化</p> <p>民間支援を要する分野における災害協定の締結(年度中随時)</p> <p>新GISを使った情報の公開(運用方法等を検証後、実施) ※DXの推進</p> |

令和6年度 組織目標設定シート

危機管理部 危機管理課

| 課の方針 | 危機管理部 危機管理課 |
|---------------|--|
| ○組織の基本方針等 | 市民と行政の防災力の向上を図るため、人材育成・物資充実・資金支援・情報提供の観点から、双方に対する事業を企画立案し実施する。 防災力の向上をキーワードとし、市民とのよりよい協働関係の構築をめざす。 |
| ○組織の主要施策、事務事業 | 危機事象への体制整備 避難所の環境整備 計画的な物資の備蓄 市民の方々への自主防災力の育成支援 自治体・関係機関・関係団体・企業との連携強化 |
| ○重点目標項目 | 災害業務体制の構築 職員の危機意識、災害対応力の向上 避難所の運営力の向上 避難所の環境改善 防災DXによる災害業務機能の強化 効果的、効率的な備蓄(物資内容、備蓄手法) 危機意識の啓発と「自助」の取組の促進 「共助」の取組の促進 相互応援協定締結自治体の拡充 協定締結先との連携強化 民間支援を要する分野における災害協定の締結 |

令和6年度 組織目標設定シート

危機管理部 危機管理課 災害時医療救護活動計画作成プロジェクトチーム

| 課内室の方針 | 危機管理部 危機管理課 災害時医療救護活動計画作成プロジェクトチーム |
|---------------|--|
| ○組織の基本方針等 | 災害時の医療救護活動に係る計画を作成する。 |
| ○組織の主要施策、事務事業 | 災害時医療救護活動計画の作成 |
| ○重点目標項目 | 災害時医療救護活動計画の作成 ○計画の立案 ○関係機関等(羽曳野市医師会及び歯科医師会、薬剤師会、市災害医療センター、災害協力病院、藤井寺保健所等)との連携体制の構築 ○関係物資等の備蓄体制の構築 ○関係機関等との協議 ○関係機関等の計画及び他市の取り組み等の調査、研究 |

令和6年度 組織目標設定シート

危機管理部 危機管理課 危機対策室

| 課内室の方針 | 危機管理部 危機管理課 危機対策室 |
|---------------|---|
| ○組織の基本方針等 | 大規模地震、大雨・台風等の災害発生時に人命優先の迅速な行動をとり、被害を最小限に抑える。 |
| ○組織の主要施策、事務事業 | 危機事象への体制整備 防災教育への参画 消防団員の育成 防犯対策 地域自主防災訓練 |
| ○重点目標項目 | 大規模災害に備えた備蓄物資の設置及び、支援物資の受け入れ倉庫の検討 有事の際、避難所の備蓄物資をスムーズに利活用できるための設置やその工夫 災害現場等で緊急を要する際の職員の判断力と能力の強化 土嚢作成や土嚢積訓練の実施 各中学校で行われる火災・地震訓練で市と消防署とが参画し、生徒や教職員に対し訓練を行う 自助・共助の大切さと、災害時の人命救助方法の体験型教育を行う 新人研修をはじめとし、対応能力向上のための訓練や、人命救助訓練などをおこない様々な事態に対応できる団員を育成する 市内各地域の防犯対策である防犯灯の設置や、犯罪を早期解決するための防犯カメラ設置を補助する 各地域の防災訓練に対し、自主防災組織の育成を目的とした講習会を実施する |